

給水装置工事自主検査報告書

令和 年 月 日

敦賀市長 殿

下記 給水装置工事について、別紙のとおり自主検査を実施しましたので報告致します。

1 検査ヶ所 住 所
氏 名

2 自主検査日 令和 年 月 日

書類検査

検査項目	検査の内容	適合 ○
平面図 及び 断面図	1. 方位が記入されていること。	
	2. 分岐部のオフセットが記入されていること。	
	3. 平面図と断面図が整合していること。	
	4. 隠ぺいされた配管部分が明記されていること。	
	5. 各部の材料、口径及び延長が記入されていること。	
	6. 給水管及び給水用具は、性能基準適合品が使用されていること。	
	7. 構造・材質基準に適合した適切な施工方法がとられていること。	

現地検査

検査種別及び項目		検 査 の 内 容	適 合 ○
屋 外 の 検 査	水道メーター 及 び 直結止水栓	8. 水道メーターは所定の位置に設置され、逆付け、片寄りがなく、水平に取付けられていること。(取付け後確認)	
		9. 検針、取替に支障がないこと。	
		10. 直結止水栓は、傾きがないこと。	
	埋 設 深 さ	11. 所定の深さが確保されていること。	
	管 延 長	12. 竣工図面と整合すること。	
	各ボックス類	13. 沈下、傾きがないこと、設置基準に適合すること。	
	ボール止水栓	14. スピンドルの位置がBOX内の適切な位置にあること。	
ロケーティングワイヤー	15. ワイヤーの端部に防食処理がなされていること。		
配 管	配 管	16. 延長、給水用具等の位置が竣工図面と整合すること。	
		17. 配管の口径、経路、構造等が適切であること。	
		18. 水の汚染、破壊、浸食、凍結等を防止するための適切な措置がなされていること。	
		19. クロスコネクションがなされていないこと。	
	接 合	20. 適切な接合が行われていること。	
管 種	21. 性能基準適合品の使用を確認すること。		
給 水 器 具	給 水 器 具	22. 性能基準適合品の使用及び、栓数を確認すること。	
	接 続	23. 適切な接合が行われていること。	
受水槽	吐水口空間測定	24. 吐水口と越流面との位置関係の確認を行うこと。	
耐 圧 試 験		25. 充水した後1.75MPa、まで加圧し1分間以上保持した後水圧低下の有無を確認する。	

後日 施工により不良が生じた場合、速やかに当社の責任において修復いたします。

指定給水装置工事事業者
給水装置工事主任技術者

給水装置工事自主検査報告書

令和 年 月 日

敦賀市長 殿

下記 給水装置工事について、別紙のとおり自主検査を実施しましたので報告致します。

1 検査ヶ所 住 所 福井県敦賀市中央町2丁目1-1

氏 名 敦賀 太郎

2 自主検査日 令和 年 月 日

書類検査

検査項目	検査の内容	適合 ○
平面図 及び 断面図	1. 方位が記入されていること。	○
	2. 分岐部のオフセットが記入されていること。	○
	3. 平面図と断面図が整合していること。	○
	4. 隠ぺいされた配管部分が明記されていること。	○
	5. 各部の材料、口径及び延長が記入されていること。	○
	6. 給水管及び給水用具は、性能基準適合品が使用されていること。	○
	7. 構造・材質基準に適合した適切な施工方法がとられていること。	○

現地検査

検査種別及び項目		検査の内容	適合 ○
屋外 の 検査	水道メーター 及び 直結止水栓	8. 水道メーターは所定の位置に設置され、逆付け、片寄りがなく、水平に取付けられていること。(取付け後確認)	○
		9. 検針、取替に支障がないこと。	○
		10. 直結止水栓は、傾きがないこと。	○
	埋設深さ	11. 所定の深さが確保されていること。	○
	管延長	12. 竣工図面と整合すること。	○
	各ボックス類	13. 沈下、傾きがないこと、設置基準に適合すること。	○
	ボール止水栓	14. スピンドルの位置がBOX内の適切な位置にあること。	○
配管	ロケーティングワイヤー	15. ワイヤーの端部に防食処理がなされていること。	-
	配管	16. 延長、給水用具等の位置が竣工図面と整合すること。	○
		17. 配管の口径、経路、構造等が適切であること。	○
		18. 水の汚染、破壊、浸食、凍結、井戸からの切替が有った場合チェック	○
		19. クロスコネクションがなされていないこと。	-
	接合	20. 適切な接合が行われていること。	○
	管種	21. 性能基準適合品の使用を確認すること。	○
給水器具	給水器具	22. 性能基準適合品の使用及び、栓数を確認すること。	○
	接続	23. 適切な接合が行われていること。	○
受水槽	吐水口空間測定	24. 吐水口と越流面との位置関係の確認を行うこと。	-
耐圧試験		25. 充水した後1.75MPa、まで加圧し1分間以上保持した後水圧低下の有無を確認する。	○

後日 施工により不良が生じた場合、速やかに当社の責任において修復いたします。

指定給水装置工事事業者
給水装置工事主任技術者

受水槽が有る場合は
チェック